

平成17年10月期 第1四半期業績の概況(連結・個別)

平成17年 3月 4日

会社名 株式会社キタック (JASDAQ・コード番号: 4707)  
 (URL <http://www.kitac.co.jp/>)  
 代表者 役職名 代表取締役社長  
 氏名 中山 輝也  
 問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役経理部長  
 氏名 小野澤 彰男 (Tel:(025)281-1111)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高(又は売上に対応する事項)の会計処理の方法の最近連結会計年度 : 有 ・ 無  
 における認識の方法との相違の有無

2. 平成17年10月期第1四半期業績の概況(平成16年10月21日~平成17年1月20日)

(1) 連結受注高、売上高 (百万円未満切捨)

	受注高		売上高	
	百万円	%	百万円	%
17年10月期第1四半期	645	(14.2)	198	(7.1)
16年10月期第1四半期	565	(3.2)	185	(6.5)
(参考) 16年10月期	2,133		2,554	

(2) 個別受注高、売上高

	受注高		売上高	
	百万円	%	百万円	%
17年10月期第1四半期	638	(22.1)	193	(4.4)
16年10月期第1四半期	523	(2.6)	185	(8.4)
(参考) 16年10月期	2,054		2,474	

(注) 1. 受注高および売上高は、当該四半期までの累計値であります。  
 2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

[ 受注高および売上高に関する補足説明 ]

受注高について

当該四半期における当社グループの受注環境は、依然として国・地方自治体が公共投資抑制傾向にあり、受注単価の低価格化にも歯止めがかからず、前年度に引き続いて厳しい状況で推移しましたが、新潟県中越地震の災害復旧事業の受注等により連結受注高は6億4千5百万円(前年同期比14.2%増)、個別受注高6億3千8百万円(同22.1%増)と増加いたしました。

売上高について

当該四半期における売上高は、平成16年7月新潟・福島豪雨の災害調査を含む前期繰越業務の完成などにより、連結売上高1億9千8百万円(前年同期比7.1%増)、個別売上高1億9千3百万円(同4.4%増)と増加いたしました。

また、当社グループの売上高の特徴は、主要顧客である国・地方自治体の納期に対応して、第2四半期と第4四半期に集中する傾向にあります。参考資料として、前期(16年10月期)と前々期(15年10月期)の四半期別売上高の実績は以下の通りであります。

連結売上高

(百万円未満切捨)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年10月期	185(7.3)	1,196(46.8)	170(6.7)	1,001(39.2)	2,554(100.0)
15年10月期	174(6.8)	1,337(52.2)	106(4.2)	943(36.8)	2,562(100.0)

個別売上高

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年10月期	185(7.5)	1,146(46.3)	147(6.0)	994(40.2)	2,474(100.0)
15年10月期	170(7.0)	1,266(51.9)	102(4.2)	902(36.9)	2,442(100.0)

(注) パーセント表示は、通期構成比率を示す。

(3)当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象  
該当する事象は特に発生しておりません。

3.平成17年10月期の業績予想(平成16年10月21日~平成17年10月20日)

(1)連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	1,219	68	35
通期	2,266	73	32

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 5円 71銭

(2)個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	1,195	72	39
通期	2,218	81	41

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 7円 32銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成16年12月3日に公表した業績予想等について、特に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上